講義名	才)研究演習		
講義コード	55402	授業形態	演習
担当教員	今西 珠美		
開講期・曜日・時限	通年 金曜日 5時限		
備考			

ゼミ
学部ゼミ・学科ゼミ
学部
商学部
学科
経営学科、マーケティング学科

演習名
国際経営論 / 国際観光論

概要説明

グローバル経営の視点から観光ビジネスについて研究します。「国際×観光×経営」の3要素をコラボレーションさせて学び、さまざまな状況や議論があることを理解し、考えるセンスを磨きます。事例から事業の仕組みや行動のわけを知り、事象の背後にあるメカニズム、理論を学びます。知る、見方・捉え方を広げる分析力をつける(常識を疑う)、考え抜き、意見できるようになるの4つを目指します。教材に基づく研究報告が必須になりますが、研究演習ではより調査分析力、表現力、説得力の向上に努めます。

学位
博士(経営学)

教員よりの要望
<p>本研究演習の履修者として次のような人物を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 嘘をつかない 礼儀正しい 社会的秩序を守ることができる 明朗快活で学習意欲、向上心がある 海外・国際分野に興味を持っている 自ら動き、難しいことにも挑戦できる・したいと考えている 周りの人に迷惑をかけず、配慮、協力できる シラバスを熟読している

教員英字氏名
Tamami Imanishi
研究室
研究棟 3413
最終学歴

神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程修了

主な研究活動・社会活動・研究業績
<p>【研究テーマ】 「観光産業のグローバル化」</p> <p>【主な社会活動】 兵庫県港湾審議会委員、兵庫県都市計画審議会委員、神戸港湾審議会委員、近畿地方整備局事業評価監視委員会委員、姫路市総合計画策定審議会委員、特別史跡姫路城跡保存活用計画検討懇話会委員、県庁舎等再整備基本計画検討委員会委員など。</p> <p>【研究業績】 【著書】 今西珠美(2001)『旅行企業の国際経営』見洋書房。<2001年度国際ビジネス研究学会学会賞受賞> <2001年度中内賞受賞></p> <p>【論文】 今西珠美(2020)「カジノ都市と観光産業のグローバル化 ラスベガスの事例」『流通科学大学論集 流通・経営編』32(2):47-69。 今西珠美(2019)「海外における高品質な旅行サービスの提供 ジェルバックの国際経営」『流通科学大学論集 流通・経営編』31(2):21-41。 今西珠美(2018)「日本の旅行企業の新興国進出 エイチ・アイ・エスの東南アジア進出における事業展開」『流通科学大学論集 流通・経営編』30(2):91-111。 今西珠美(2016)「旅行業における戦略的内部化 垂直統合による取扱量拡大モデル」『流通科学大学論集 流通・経営編』28(1):63-86。 今西珠美(2015)「観光事業における複数市場アプローチ」『流通科学大学論集 流通・経営編』28(1):123-140。 今西珠美(2015)「ジェイティービーのグローバル戦略」『流通科学大学論集 流通・経営編』27(2):169-193。</p>

主な卒業論文のタイトル

「ローコストキャリア(LCC)が創るアジアの国際交流」
「若者の観光旅行離れにより揺れる日本の観光業界」
「アニメ・マンガツーリズムと地域おこし」
「寝台列車の可能性について-寝台列車は復活できる-」
「日本によるインバウンド政策」
「五感を活かした癒しビジネス」
「航空業界から考える安全」

趣味・特技

旅行、水泳、散策、美術館巡り

所属

商学部経営学科

所属学会

組織学会、国際ビジネス研究会

専門分野

国際経営論、国際観光論

選考方法

本研究室に所属変更を希望する学生には と の両方法により選考を行う予定です。どちらも満たしてください。
面接ないし対話
実施時期：1月中
提出書類：申込書、成績通知表
課題提出
レポートまたは作文の作成・提出を予定しています

担当科目

経営学入門、グローバル経営基礎、国際経営論、国際観光事業論、教養特講 (経営学科へのいざない)、専門基礎演習、研究演習、研究演習、卒業研究

備考

単位修得のみを目的とする応募は控えてください。ゼミに所属すれば単位が修得できるとは限りません。

評価方法

研究演習に取り組む姿勢・態度、研究報告の内容、研究演習への貢献等により総合的に評価します。

実務経験の有無及び活用

実務経験なし